

平成21年(2009年) No.33

# 谷藤EYE通信

URL <http://www5d.biglobe.ne.jp/~tanieye/>



今年は梅雨明けがないまま秋を迎えるました  
が、なぜかボリ（楮茸）が大発生したようです。

これは私が10月中旬、盛岡北郊のゴルフ場で出会ったものです。この茸はダシが良く出るため、この時期イモの子汁や、ひつみには必須の具材として、この地方では重宝される庶民派の茸でもある。

もうひとつ、晩秋もやや遅く、枯葉の中に見られた銀茸である。採集はそう簡単ではないが、まさにいぶし銀の色調、独特の歯ざわりと味わいの故に珍重されている。

院長 谷藤泰寛



医療法人泰明会 谷藤眼科医院

# 電気性眼炎(雪目)

副院長 寺井 典子

スキーや雪山登山で強い紫外線に目がさらされたときに角膜の表面に細かい傷がつくことがあります。これを電気性眼炎(雪目)といいます。

通常太陽から届く紫外線の大部分は眼球の表面にある角膜で吸収されますが、溶接作業やゲレンデの照り返しなどで強烈な紫外線が角膜に当たると表面の上皮細胞が傷つきはげ落ちます。つまり肌の“日焼け”が角膜に起こります。これが電気性眼炎(雪目)です。

目はごろつき、真っ赤に充血し、涙が出て、はげしい痛みのため目をあけられないこともあります。症状が現れるまで5時間くらいかかるので、発症の多くは就寝前になります。眼が真っ赤に充血して、激しい痛みで涙がボロボロ出てきて眼が開けられない。何が起きたのか分からず、眼が見えない不安から救急車を呼んで大騒ぎに!というケースもあります。殺菌灯、電気溶接、海や山などの紫外線でも同様のことことがおこります。治療は点眼薬や眼軟膏、痛み止めを使います。角膜も2~3日すれば再生して自然と元に戻るので、症状が強い割には治りの早い病気です。

紫外線にさらされるような場所では、紫外線から目を保護するためのめがねをかけるなどの予防が大切です。溶接工の方は必ず光から目を守る遮光防具(特殊眼鏡など)の着用が義務づけられていますが発生する紫外線の強度も溶接法によって違ってきます。つい、うっかり遮光度の低い防具を使ってしまえば当然、電気性眼炎は起こります。

角膜のダメージを長年繰り返すと年をとってから結膜が角膜の上にのび上がる“翼状片”的原因になるので要注意です。夏だけではなく、冬でも屋外での強い日差しは紫外線カットのサングラスで対応しましょう。



# 点眼容器の歴史

参天製薬(株) 奥 泰裕

今回は、日本の点眼容器の歴史について紹介させていただきます。

点眼容器の歴史は、患者様の使いやすさを追求した歴史でもあります。製薬会社は今でも患者様のご要望にお応えできる容器の開発に努めています。



それではこれから、日本の点眼容器の変遷を鳥瞰する旅にお付き合いいただければと思います。



## 点眼容器の歴史①

1590年(天正18年)



- \*軟膏状の点眼薬
- \*巾着状にした布
- \*二枚貝(特に蛤の貝)
- \*伊勢国(現在の三重県)の「清眼膏」

## 点眼容器の歴史②

1785年(天明5年)



- \*野中眼科医院(松本市)所蔵
- \*陶器製の容器
- \*箸様の棒を使用(中国の眼科では眼棒と呼ぶ)

## 点眼容器の歴史③

1867年(慶應3年)



- \*最初のガラス点眼瓶入り液体目薬(清錦水)
- \*発明者は岸田吟香(その4男が岸田劉生画伯)
- \*主成分は硫酸亜鉛(中国語で「シンキ」と発音)
- 初めてコルク栓を利用

## 点眼容器の歴史④

1897年(明治30年)



明治30年

現在の大学目薬

## 点眼容器の歴史⑤

1932年(昭和7年)～太平洋戦争



- \*両口ガラス瓶
- \*点眼用具(ガラス棒、ガラス管など)が不要
- \*自動点眼容器とも呼ばれる
- \*“一口タタキ”点眼瓶
- \*太平洋戦争中ゴムの供給が激減
- \*容器を親指と中指で挟み、人差し指で容器の底部分をポンポンと叩く



## 点眼容器の歴史⑥

1962年(昭和37年)



- \*世界初プラスチック製点眼容器
- \*ポリカーボネート製で「スーパー・サンテ」に使用
- \*軽い、割れにくい、点眼しやすい、そして携帯性と透明性に優れる
- \*約100年続いたガラス製容器の終焉



こちらが現在の容器のひとつです。過去のものに比べて、容器の工夫が見た目からもお分かりいただけると思います。点眼容器の鳥瞰の旅はいかがでしたでしょうか？ 未来の容器は今よりもっと、「個々にやさしく」「地球にやさしい」点眼容器になることでしょう。そうすることが製薬会社の社会的責務であると考えております。

# たてさか介護タクシー

病院・施設 冠婚葬祭 行楽や観光 お買い物に

- 車椅子のまま乗降りできます。（車椅子のない方もOK）
- 付き添いの方2名様まで乗車できます。
- 予約制の介護タクシーです。

お気軽にご相談ください



019-656-7300

国土交通省東北運輸局許可  
ホームヘルパー2級有資格ドライバー

〒020-0127 岩手県盛岡市前九年2-2-38



## お知らせ

\*12月28日(月) 午後～平成22年1月3日(日) 年末年始休診予定

\*平成22年1月22日(金)～24日(日)

第33回日本眼科手術学会総会(東京都) 参加予定者：谷藤泰寛院長

## 報 告

\*9月11日(金)～21日(月)

第27回欧洲白内障・屈折手術会議(ESCRS)(スペイン/バルセロナ)

参加者：谷藤泰寛院長

\*10月9日(金)～12日(月)

第63回日本臨床眼科学会(福岡市) 参加者：谷藤泰寛院長・寺井典子副院長

\*11月7日(土)

第323回岩手眼科集談会 参加者：谷藤泰寛院長

\*11月14日(土)

医療機関永年勤続優良従業員表彰(盛岡グランドホテル)

表彰者：篠村善幸(看護部長)【25年】・三浦洋子(受付事務主任)【15年】

大森京子(厨房)【15年】・小野陽子(看護師)【10年】



No.33:平成21年(2009年)10月・11月・12月号

医療法人泰明会 谷藤眼科医院

〒020-0127 岩手県盛岡市前九年2丁目2-38

TEL:019(646)2227 FAX:019(645)3811